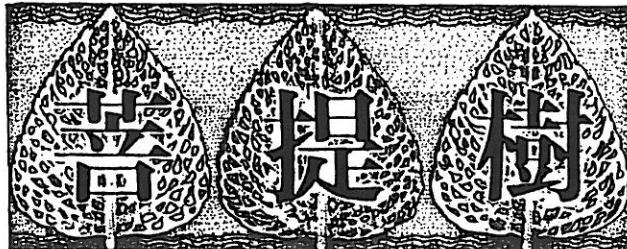


園章デザイン
人間国宝 田村耕一先生

第二十一号



発行者／学校法人 吞龍愛育会
呑竜幼稚園
栃木県佐野市大祝町 2312
TEL 0283(27)0051
FAX 0283(27)0052
<http://www.sctv.jp/donryu-youchien/>
E-mail : donryu-youchien@sctv.jp
編集責任者／小林研介
題字デザイン／武井安允先生
印 刷 所／荒畠印刷所

すこし硬い話になりますが、幼稚園は法律で学校とされています。

幼稚園から新たな 学びの場をつくろう

香竜幼稚園 園長 小林研介

るのですが、ちょっと他の学校と違う
というニュアンスがこの「及び」の中にある
中にあるというのです。私はいろいろな面で
確かにそのとおりという感じを持つっています。

チャード・サイエンス・クラブ)があります。つい最近日本教育新聞(平成19年1月22日号)に掲載された記事を載せますのでお読みいただけます。土日の園舎・園庭・園のバスを使いながらもお父さん・大学生・地域の方々が子供たちに関わってくださる。子供達も幼稚園児だけでなく小学生(1から6年まで)までが縦の関係で共に過ごします。このクラブの活動は勿論学校の教育活動ではありません。家庭のそれでもない。地域活動ともいえないが、その要素も持っている。こうした子どもたちの育ちの場がもつとあちこちにあってもいいのではないかと考えています。

NSCの活動



▲奥日光にて

▼地引網體驗



取り組む
班単位で協力し雪中ハイキング
ないな、と思っていまい出す子がいます。上の雪をかき分けるハイキングと話す。子ども時子がよく駆めています。」グ、冷気を使ったアーチェリーアークの経験、また、大驚き（大驚きさん）が自分の父から教わった冬の名物行事が「日光極寒地体験」。1月下旬入。また、雪オアシを作り、水でのぼした幼稚園の活動を支援する週末だけ雪に閉ざされスタークターを募集

ねる。作の方は教えるが、最後のうが、全體の4分の1が、
野外に出しておいたまの一ぱどが参加。希望する
カンは凍るのか。雪の中の園児、家庭が参加する
に埋めた子どものミカン、仕組みた。
は凍らない。外に出して
おいたミカンは凍る。
「雪の中は温度があまり下がらないのです。私た
ちの活動の中ではあまめに理屈を教えてな
いふことで、後々、学校で
の年会費と活動費など
に一日なら2000円以上
下がらないので。私た
白日なら1000円を集
めてくる。

平成19年(2007年)1月22日(月曜日)

幼稚園での親子の思い出



お母さんから



思ひ返せば人園式の日。我が家に

共々たくさん

年間でした。

ゆり 大曾 規子

入園してすぐの息子は、私から離

れられ

ず毎日

泣いて

いまし

た。そ

んな息

子もも

うすぐ

卒園。

春竜幼

園

は、私達家族にとって沢山の思い出

ができました。中でも一番思い出

深いのは、年長での運動会。春竜ワ

ールドカップ。強風の中、一生懸命

旗を振る息子。クラスが一丸となつ

て成功させたバラバルーン。リレー

でタスキを掛け、走った息子。とて

は幼稚園の様子をリアルタイムで体

験でき

た3週

間の親子通園。りす組のみんなと一

緒にお昼を食べたことも、母として

春竜園の様子をリアルタイムで体

験でき

たこと

がない

思ひ出

です。

ゆり 大曾 規子

春竜は保護者が参加する事が多

いので、初めは不安でした。でも

それがいつしか楽しみと喜びに變

わってきました。園に係わる全ての

人が一体になれる、こんな素敵な

事はないと思います。里奈が春竜

で出逢えた先生や友達、そしてこ

こで過ごした3年間。これから生

きていく上で、大きな糧となるの

ではないでしょうか。「生かせいの

大好きです。里奈、前を見てし

も「行きたくない」とダダをこね

かり歩んで下さ

いました。

より感謝です。

ゆり 柏木 由美

「思いやり」「優しさ」「全力投球」

「根気」「チャレンジ」…娘の心の

ブランチーに、さまざまなお顔を

出し始めました。いつの日か、色と

りどりのお花を咲かせることができ

ました私ですが、この幼稚園をもつと

だね」何げなく通った道の看板に親

子で話した記憶が思い出されます。

栎木に転居し、右も左も分からなか

った私ですが、この幼稚園をもつと

知りたいと思った瞬間でした。そし

て、決め手は園長先生の優しい眼差

し、心強いお言葉。「親も子も一緒に

楽しめる幼稚園」子供だけでなく

親もたくさんの行事に参加し、いろ

いろな人と交流ができ、思い出深

い3年間となりました。

ゆり 高橋恵美子

2年保育でお世話になった我が家

のやんちゃ娘。入園して、自然に身

についたことがあります。それは正座

春竜幼稚園新聞「菩提樹」21号

もたくましくなりました。素敵な思

い出をくれた春竜幼稚園ありがと

う！

ゆり 川口 まさ

転園し

いこの間のような気がします。人見

く過ごせて、感謝しています。

ゆり 古川 功

転園し

て来た私は園に知りが激しく心配したのですが、三

年間の園生活を通して、子供の成長を感じることができました。なか

でも年長

クラス、学年

先生、お友達とのき

みで応援し、一緒に参加できる。そし

て終わった時の親子を感じる達成感。

春竜幼稚園の運動会はすごいと思

います。何がすごいかと言うと親子、

いきました。

ゆり 川津矢子

期待と不安で迎えた入園式が、つ

いこの間のような気がします。人見

く過ごせて、感謝しています。

ゆり 古津田矢子

転園し

て来た私は園に知りが激しく心配したのですが、三

年間の園生活を通して、子供の成長を感じることができました。なか

でも年長

クラス、学年

先生、お友達とのき

みで応援し、一緒に参加できる。そし

て終わった時の親子を感じる達成感。

春竜幼稚園の運動会はすごいと思

います。何がすごいかと言うと親子、

いきました。

ゆり 映山 昌子

転園し

て来た私は園に知りが激しく心配したのですが、三

年間の園生活を通して、子供の成長を感じることができました。なか

でも年長

クラス、学年

先生、お友達とのき

みで応援し、一緒に参加できる。そし

て終わった時の親子を感じる達成感。

春竜幼稚園の運動会はすごいと思

います。何がすごいかと言うと親子、

いきました。

ゆり 高橋由香

転園し

て来た私は園に知りが激しく心配したのですが、三

年間の園生活を通して、子供の成長を感じることができました。なか

でも年長

クラス、学年

先生、お友達とのき

みで応援し、一緒に参加できる。そし

て終わった時の親子を感じる達成感。

春竜幼稚園の運動会はすごいと思

います。何がすごいかと言うと親子、

いきました。

ゆり 川村 幸代

転園し

て来た私は園に知りが激しく心配したのですが、三

年間の園生活を通して、子供の成長を感じることができました。なか

でも年長

クラス、学年

先生、お友達とのき

みで応援し、一緒に参加できる。そし

て終わった時の親子を感じる達成感。

春竜幼稚園の運動会はすごいと思

います。何がすごいかと言うと親子、

いきました。

ゆり 映山 昌子

転園し

て来た私は園に知りが激しく心配したのですが、三

年間の園生活を通して、子供の成長を感じることができました。なか

でも年長

クラス、学年

先生、お友達とのき

みで応援し、一緒に参加できる。そし

て終わった時の親子を感じる達成感。

春竜幼稚園の運動会はすごいと思

います。何がすごいかと言うと親子、

いきました。

ゆり 高橋由香

転園し

て来た私は園に知りが激しく心配したのですが、三

年間の園生活を通して、子供の成長を感じることができました。なか

でも年長

クラス、学年

先生、お友達とのき

みで応援し、一緒に参加できる。そし

て終わった時の親子を感じる達成感。

春竜幼稚園の運動会はすごいと思

います。何がすごいかと言うと親子、

いきました。

ゆり 高橋由香

転園し

て来た私は園に知りが激しく心配したのですが、三

年間の園生活を通して、子供の成長を感じることができました。なか

でも年長

クラス、学年

先生、お友達とのき

みで応援し、一緒に参加できる。そし

て終わった時の親子を感じる達成感。

春竜幼稚園の運動会はすごいと思

います。何がすごいかと言うと親子、

いきました。

ゆり 高橋由香

転園し

て来た私は園に知りが激しく心配したのですが、三

年間の園生活を通して、子供の成長を感じることができました。なか

でも年長

クラス、学年

先生、お友達とのき

みで応援し、一緒に参加できる。そし

て終わった時の親子を感じる達成感。

春竜幼稚園の運動会はすごいと思

います。何がすごいかと言うと親子、

いきました。

ゆり 高橋由香

転園し

て来た私は園に知りが激しく心配したのですが、三

年間の園生活を通して、子供の成長を感じることができました。なか

でも年長

クラス、学年

先生、お友達とのき

みで応援し、一緒に参加できる。そし

て終わった時の親子を感じる達成感。

春竜幼稚園の運動会はすごいと思

います。何がすごいかと言うと親子、

いきました。

ゆり 高橋由香

転園し

て来た私は園に知りが激しく心配したのですが、三

年間の園生活を通して、子供の成長を感じることができました。なか

でも年長

クラス、学年

先生、お友達とのき

みで応援し、一緒に参加できる。そし

て終わった時の親子を感じる達成感。

春竜幼稚園の運動会はすごいと思

います。何がすごいかと言うと親子、

いきました。

ゆり 高橋由香

転園し

て来た私は園に知りが激しく心配したのですが、三

年間の園生活を通して、子供の成長を感じることができました。なか

でも年長

クラス、学年

先生、お友達とのき

みで応援し、一緒に参加できる。そし

て終わった時の親子を感じる達成感。

春竜幼稚園の運動会はすごいと思

います。何がすごいかと言うと親子、

いきました。

ゆり 高橋由香

転園し

て来た私は園に知りが激しく心配したのですが、三

年間の園生活を通して、子供の成長を感じることができました。なか

でも年長

クラス、学年

先生、お友達とのき

みで応援し、一緒に参加できる。そし

て終わった時の親子を感じる達成感。

春竜幼稚園の運動会はすごいと思

います。何がすごいかと言うと親子、

いきました。

ゆり 高橋由香

転園し

て来た私は園に知りが激しく心配したのですが、三

年間の園生活を通して、子供の成長を感じることができました。なか

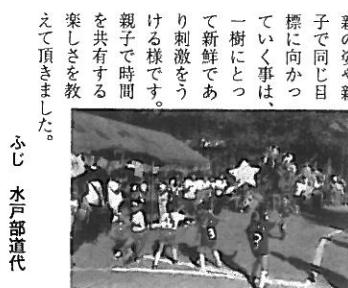
でも年長

クラス、学年

先生、お友達とのき

みで応援し、一緒に参加できる。そし

春童のお父さん



会です。運動の好きな主人が自ら積極的に参加しようと頑張ってくれる行事です。保護者競技（リレー）という家族参加のお陰で運動会の前からトレーニングと称し、皆でかけ足練習をします。その中で真剣な父の姿や親子で同じ目標に向かっていく事は、一樹につれて新鮮であり刺激をうける様です。

親子で時間を共有する楽しさを教えて頂きました。

ふじ 水戸部道代

息子をどこの幼稚園に入園させようか迷っていた三年前。「皆と同じでなくいいのです。その子の個性や感性を伸ばしましよう」と説明会で園長先生が語られた教育方針に感銘を受け、「この園だ!」と即、私の心は決まりました。日々、幼児期に必要とされる経験や環境を惜しみなく与えて下さる先生方。数々の行事は子供&保護者達も一緒に目で心で体で存分に楽しめる幼稚園。かくして、

みるは入園してから毎日楽しくてしかないうよう

で土日も行きたい!

とよく

言つて

私が子育てにおいて唯一、人に誇れる事、それは「子供が健康な事」です。とは言えその為に特別な事をした訳ではありません。しいて言えば、私が子育てにおいて唯一、人に誇りました。私は関西から嫁いできました。私は不安な気持ちもあったのですが、おかげ様でママ友達をたくさんつくることができました。それもこれも園長先生をはじめとして「楽しんじゃおう」という空気が幼稚園に満ちています。おかげで病気一つする事ないからだと思います。三年間本当にありがとうございました。

ふじ 谷 英子

我が家が園の行事の中で特に家族で一体感を味わえるのは、秋の運動

けがえのない春童での三年間は、自分の知らない知識が学べます。

研修旅行では、美味しい料理や買物、地方の様々な自然に触れ、自らの行動や歌・踊り、そして造形など、様々な経験をさせる事で色々な発見と出会い、感動・思い出を沢山作ることができます。そして親たちも、専門の先生の講話会や講習会に参加して、自分の知らない知識が学べます。

卒園を間近に控え、三年間を振り返りました。入園当初「うがい手洗いをする」「されいやな事はしない」と約束しました。娘は約束を守っています。朝は主人と登園。

園長せんせいをはじめ先生方から沢山の歌

いる人は私と同年代」上の子がいる人には私と同年代」上の子がいる人には

いる人

私にとって春童幼稚園はふるさと
のよくなところです。長年教諭として勤務し、子どもたちの成長を見守りました。子どもたちが興味を持ったことを応援し、楽しく豊かな体験や経験を追求することに責任と生きがいを感じとても楽しい時でした。同時に子どもたちの真剣な姿からたくさんのこと教えられました。卒園後も思い出と懐かしさに心も和みます。更に子育てのモデルとなってくれているのが、その子どもたちや保護者の皆さんです。ふるさとがある人は元気になりました。

もう一回、もう一回、歌い終わると元気いっぱいの子供たちが一齊にやし立てます。足踏みや手拍子まで打っている子供もいます。昨年の5月から毎週曜日の保育時間に音楽を取り入れて欲しいといふ園長先生のご提案により、春童の子供たちはこれまで音楽を楽しむようになりました。(アーノード) うるさいからやる。やりたいからもつら打っている子供もいます。

夏の年長のお泊まり会。きもだめして遊んでいるように身についているうちにみんながなんだん笑顔になり、私もとても嬉しくなってきました。

3びきのかわいいおおかみ【富山房】
さむがりやのサンタ【福音館】
はじめてのキャンプ【福音館】
ももたろう【福音館】
わにわにおふろ【福音館】
まゆとお【福音館】
あやちゃんのうまれた日【福音館】
ぼくはあるいたまっすぐまっすぐ【ベンギン社】
かさじぞう【福音館】
わんぱくだんのはらっぱジャングル【ひさかたチャイルド】
これはのみのびこ【サンリード】
なつのいちにち【偕成社】
だんごむしそらをとぶ【小学館】
かんかのきもち【ボブラン】
おさるのジョージがこうへいく【岩波書店】
とべバッタ【偕成社】
ねえ とうさん【小学館】
しゅくだい【岩崎書店】
ねえ どれがいい?【評論社】

音楽活動講師 新里一恵

幼児期にふれさせたいこと

THE BODAIJU

音楽活動講師 新里一恵

春童幼稚園新聞「菩提樹」21号

私としての喜びを大いに実感させてくれたところです。息子が三年間お世話になりました。子どもたちの成長を願う思いが一杯詰まつた環境、生きる力を育もうとする温かく熱心なまなざし、たくさんの友達のおかげでわが子も身共にたくましく成長していくことができました。子ども達の成長を感じる喜び。それは育ての労をもはるに超え、親としての喜びを感じます。我が家では、親子同一の棒引きの競技で真剣勝負そのキヤンチフレーズがもともと頗る運動会では、親子同一の棒引きの競技で真剣勝負

それがどうして今一杯です。ありがとうございます。勇気や希望の基を備えていたいたおかげで、親子共にこれから的人生の成長を感じる喜び。それは育ての労をもはるに超え、親としての喜びを感じます。子ども達はこの劇的表現(劇)の時でした。また「親も子も楽しい幼稚園」が大好きです。それももう本当に嬉しい幸せです。ありがとうございました。子どもども思ひ出と懐かしさに心も和みます。ふるさとがある人は元気になりました。

お互いの健闘を称えあう瞬間は何ともいえぬ感動がありました。子どもどもが笑顔で行進するのを見ることがで

普段月曜日の保育時間は、年少、年中、年長と内容は違いますが、季節のうた、わらうたをうたったり、歌がよく鳴ります。それはもう本当にうございました。これが一番大事なことだと思います。(おも

うございました。これが一番大事なことだと思います。おもとでも「いれて!」が言えないと入れない。そうすると、一生懸命、音を聞き取ろうと努力するのですが、いつもの音を聴き取り、意味を理解して言う楽しみに替わります。おそらくほとんどのリズムを自然に聞き取つて、まねて楽しんでいます。それでも思われますが、これが長ずると意識的に音を聴き取り、意味を理解して言う楽しみに替わります。そしてそれらのことばが体に染み込むことで、最も効果的な表現になります。英語の音が聞き取れるようになつた。

春童正課英語を担当させていただ

本気で喜んだり悔しがったり驚いたりという感情を表現できる時間を共有できることで親子の絆は深まり、その思い出は家族にとって宝物となりました。そんな子育ての喜びや家族を持つ幸運をたくさんの方で感謝してくれた幼稚園でした。

春童幼稚園の益々の発展と園長先生及

び諸先生方のご健勝をお祈り申し上

げます。

また、最後になりましたが、保護者会活動の中でたくさんの皆さんと知り合えたことや、皆さんの温かい御協力により、楽しい活動や行事と

なつたことを大変感謝しております。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

もういいべんやりた〜!」次は

ちがう役をやってみたい!」といっ

ごっこが大好きです。こっこ遊びの後には「ああ、おもしろかったあ。

もういいべんやりた〜!」といっ

ちがう役をやってみたい!」といっ

ごっこが大好きです。こっこ遊びの後には「ああ、おもしろかったあ。

もういいべんやりた〜!」といっ

ちがう役をやってみたい!」といっ

平成 18 年度 卒園記念品

今年の卒園の記念品は絵本にしたい。という希望が役員さんからありました。お母さん方とどんな本がよいかアンケート調査をし、園に残したい本を選びました。また園にある全部の本のリストづくりをしていただきました。購入いただいた39冊の絵本は大きく分けて以下のとおりです。

- ① 子供達が大好きな絵本。
- ② 幼稚園 PTA 新聞で松居直氏が推薦した本。
- ③ 中村先生の英語教室と共に通する日本語の本。
- ④ 言語のリズムの楽しい本や昔話や童話。
- ⑤ 季節や行事の絵本。文化や環境。いのちの木

やっくんの大木【国土交通省】

アフリカの音【講談社】

そらまめくんのベット【福音館】

はたらきもののじょせつしゃけいていー【福音館】

ラブユーフォーラバー【岩崎書店】

でんしゃでいこうでんしゃでかえろう【ひさかたチャイルド】

おひさまパン【金の星社】

あらしのよるに【講談社】

おおきな木【篠崎書林】

あしたもともだち【偕成社】

ぱぱぱあちゃんのアイスバーティー【福音館】

きょうはみんなでクマがりだ【評論社】

おまえうそうだな【ボブラン】

おやすみなさいおつきさま【評論社】

もったいないばあさん【講談社】

へびのせんせいとさるのかんごふさん【ピリケン出版】

999ひきのきょうだい【ひさかたチャイルド】

もりいちばんのおともだち【福音館】

きかんしゃやえもん【岩崎書店】

めつきらももきらどおんどん【福音館】

編集後記

教育の形態はたくさんあります。大切なのは信頼に満ちた人間関係がそこにあります。

私たちが何を伝えたいのかを一人感じてもらいたいと思います。

この小さな新聞を作り終わると、しみじみとその事を感じます。

小林研究